

プレスリリース [2023年3月1日]

(計1枚)

「自然という書物—15～19世紀のナチュラルヒストリー&アート」展 を開催します

本展は、15世紀から19世紀までの西洋のナチュラルヒストリー（自然誌）とアート（美術）のつながりに注目し、人間が表してきた自然のすがた・かたち（画像）を紹介する展覧会です。

動物や植物をはじめ、肉眼では捉えることができない生物、さらには地球上の地勢や地質など、古くから人間は自然を記録してきました。とりわけ、言葉と絵によって描写された自然の似姿の普及に、活字と版画などの印刷技術が大きな役割を果たしてきたことは特筆すべきでしょう。さらに今日にいたるまで、自然は美術の靈感源となってきました。美術の表現手法が、自然の図解に用いられてきたことも見逃せません。

ナチュラルヒストリーとアートのつながりによって西洋の紙上に築かれてきた、自然のすがた・かたちのビオトープ（生息空間）ともいべき世界を本展にてご堪能ください。

■会 期：2023年3月18日（土）～5月21日（日）※毎週月曜日は休館

■会 場：市立国際版画美術館（原町田4-28-1）

■開館時間：平日＝午前10時～午後5時
土日祝＝午前10時～午後5時30分
※入場は閉館30分前まで

■観 覧 料：一般900円、大・高生450円、中学生以下無料

※展覧会の詳細は、国際版画美術館公式サイト（<http://hanga-museum.jp/>）をご参照ください。

【プレス内覧会】

■日 時：3月17日（金）午後1時30分～2時30分

■会 場：市立国際版画美術館（原町田4-28-1） ※開会式は開催いたしません。
※一般向け内覧会は、同日の午後3時～4時30分受付（閉館5時）に実施します。

■本件に関するお問い合わせ先

文化スポーツ振興部版画美術館 副館長 星野 Tel 042-726-2771